

年度	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標	<b>Scope1・2・3 : ▲20% (2019年度比)</b> <b>(Scope1▲2% Scope2▲6% Scope3▲25%)</b>						● Scope1.2 カーボンニュートラル ● Scope1・2・3▲30% (2019年度比)
自社の 取り組み・ 施策	Scope1	社内CO2排出量削減運動の徹底					
		ガス設備の電化と再エネプランへの見直し					
		EV車の段階的導入					
	Scope2	社内CO2排出量削減運動の徹底					
		設備の見直し (LED化、省エネ設備への切り替え)					
		電力契約プランの見直し					
		太陽光発電設備導入の検討		太陽光発電設備設置			
		再エネ導入 (再エネ店舗への切替、新店舗ZEB化、高効率設備導入)					
	電力事業による調達						
	Scope3	社内CO2排出量削減運動の徹底					
WEB通帳の促進・タブレット利用の促進							
社内DX化 (ペーパーレス推進等)							
オフセット	カーボンオフセットの活用 (非化石証書・Jクレジット等)						
	森林整備によるCO2吸収量認定制度の活用						

年度	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標	ESG投融資 2021年度～2030年度 累計実行額 1兆円（うち環境関連：2,000億円）						
	ESG投融資 累計実行額 8,500億円（2021年度以降）						
	SDGs・脱炭素化支援件数 1,200件						
地域・お客様の 脱炭素支援	◆ESG投融資の推進						
	環境関連融資（再生可能エネルギー、省エネ、低炭素事業に関連する設備 等）						
	サステナブルファイナンスの推進（サステナビリティ・リンク・ローン、ポジティブ・インパクト・ファイナンス 等）						
	SDGs関連私募債の推進						
	◆Scope3カテゴリ15（投融資先のCO2排出量）						
	算出拡大 → 精緻化（融資先個別排出データの入手）						
	◆SDGs・脱炭素化支援						
	SDGs・脱炭素化支援コンサルティング（カーボンニュートラルコンサルティング、SDGs宣言書作成支援サービス）の推進						
	CO2排出量管理システム（炭削くん、ビジネスマッチング）の提供						
	◆地域との連携						
自治体との連携強化（脱炭素先行地域等）							
講演会・ワークショップ等の開催							